

関係各位

2026 IEC Young Professionals Workshop への参加支援について

2026年4月23日

経済産業省 イノベーション・環境局 基準認証政策課
一般財団法人日本規格協会

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2026年11月のIECハンブルク大会において、2026 IEC Young Professionals Workshop（以下、IEC YPW）が開催されます。IEC YPWは、20歳代から30歳代半ばの若手を対象としたIECの人材育成プログラムであるIEC Young Professionals Programの一環として、2010年からスタートしています(参考 URL : <<https://www.iec.ch/yps/yp-workshop>>)。

経済産業省では、IEC国際標準化活動をはじめとする国際標準化において中核的な役割を果たす人材の育成を目的として、「ISO/IEC国際標準化人材育成講座（通称：ヤンプロ）」を実施しています。IEC YPWへの参加支援は、当該事業の一環として、国内での研修・育成の取組を踏まえ、国際的な実践の場へとつなげる位置づけの下、経済産業省から一般財団法人日本規格協会が受託して実施するものです。

IEC国際標準化活動に向けた人材育成および他国とのネットワーク構築の観点から、本機会を是非ともご活用いただきたく、下記のとおり参加者を募集いたします。

本イベントの詳細につきましては、別添のWorkshopパンフレット及びプログラムをご参照ください。

記

1. 趣旨

IEC YPWは、国際電気標準会議（IEC）の国際標準化活動において中核的な役割を果たす人材の育成を目的として実施される、IEC公式の人材育成プログラムです。IEC大会（General Meeting）の会期中に実施され、TCやSC会合の傍聴、グループ討議、発表、投票等への参加を通じて、国際標準化活動における議論の進め方や合意形成のプロセスを、実践的に体験・理解する機会を提供します。

特に、技術的な背景を有する若手人材が、国際の場において英語を用いながら自らの考えを伝達し、他の参加者との意見交換や調整を通じて議論に主体的に参画する能力をはじめ、国際標準化活動に不可欠なコミュニケーション力や合意形成力の向上を図ることを重要な目的としています。そのため、多様な背景を有する参加者との相互理解を深めつつ、議論や意見交換に積極的に関与する、実践的な参加が前提となります。

既にIEC又は関連する国内委員会等の活動に関与している者が当該活動への理解を一層深める機会として、また、今後IECをはじめとする国際標準化活動への関与を志向する若手技術

者・研究者等が、その基礎を形成する機会として、我が国における国際標準化人材育成の観点からも重要な意義を有するものです。

2. 2026 IEC Young Professionals Workshop 概要

期間： 2026年11月16日（月）から11月20日（金）まで

場所： ハンブルク（ドイツ）※

※IEC大会：the 90th IEC General Meeting in Hamburg, Germany

募集人数： 3名（日本）

年齢条件： 20歳代前半から30歳代半ばまで

（11月のIEC大会時の年齢38歳以下）

費用等： ・現地での宿泊費（11月15日（日）から6泊分）はIECが負担

・渡航費（航空券、海外旅行傷害保険、日当、国内・現地交通費）はヤ
ンプロ事業の一環として支援

・その他諸経費及び、航空券・海外旅行傷害保険等に係るキャンセル料
が発生した場合の当該費用は、参加者の所属企業・団体が負担

3. 応募要件、推薦要領

(1) 応募要件

以下の要件をすべて満たす方を対象とします。

- ・会期期間中、ハンブルク（ドイツ）への海外渡航が可能なこと。
- ・その他諸経費は、所属企業・団体が負担すること。
- ・年齢が、20歳代前半から30歳代半ばまで（11月のIEC大会時の年齢38歳以下）であること。
- ・IEC国際標準化の活動に現在関与している者、又はIEC国際標準化への活動準備をしている者で、今後ともIEC国際標準化活動への従事が見込まれること。
- ・国際の場においてコミュニケーションがとれる英語力があること。
- ・所属企業・団体からの推薦があり、派遣について承認が得られること。
- ・他の事業で旅費支援等を受けている場合、本事業の支援範囲と重複していないことを明確に証明できること
- ・国際標準化に高い熱意・関心があること

(2) 推薦要領

- ・上長からの推薦を必須とします。
- ・1企業・団体あたり原則1名。2名までの推薦も可能ですが、定員を超える応募があった場合は、1名への人選をお願いする場合があります。

(3) 提出物

応募者経歴と自己PR書（兼）上長推薦書（添付Word様式）

※上記書類に必要事項を記入の上、電子メール添付で、「8.お問い合わせ先」記載の IEC-APC 事務局宛にご送付ください。

(4) 推薦（提出物送付）期限：2026年6月2日（火）IEC-APC 事務局着

候補者検討に時間を要する等、期日迄の書類提出が厳しい場合、IEC-APC 事務局まで事前にご相談ください。

4. 参加支援者の選考

推薦内容に基づき、IEC 活動推進会議（IEC-APC）広報・人材委員会の選考を経て、JISC の承認に基づき決定します。選考の結果は6月中旬頃全員に連絡します。

5. 参加後の共有・フォローアップ

IEC YPW は、参加者個人の育成にとどまらず、所属組織や国内における国際標準化人材育成への波及も重要な目的としています。このため、参加者には、受講後、以下の対応をお願いします。

・報告書の提出

受講後、IEC 活動推進会議（IEC-APC）・経済産業省に対し、受講概要、成果・所感に加えて、今後の国際標準化活動への見通しや提言をまとめた報告書を提出いただきます。

・組織内での共有

上記の報告書を活用し、所属組織内等において受講内容を共有していただくことを原則としてお願いします。共有の形態としては、部内や関係部署向けの共有会、報告会、簡易ブリーフィング等が考えられます。

※新たな報告書や追加的な成果物を作成する必要はございません。共有の形式・範囲については、各参加者の所属組織の実情に応じて設定いただけます。

6. その他の留意事項

- ・別途、ヒアリングや対面での報告会等を依頼する場合がございます。
- ・経済産業省における標準化人材育成の促進等を目的として、受講後に関連事業のご案内や、ご活躍状況に関するアンケート等を依頼することがございますのでご協力のほどよろしく願いいたします。
- ・本イベント参加に伴う渡航先でのトラブル等につきましては、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会は一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

7. 個人情報の取扱いについて

応募時にご提供いただいた情報（個人情報含む）は、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会において適切に管理の上、ISO/IEC 国際標準化人材育成講座の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップ並びに標準化人材育成の促進等を目的としてのみ保管・利用

します。なお、選考により参加に至らなかった場合には、応募時にご提供いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

8. お問い合わせ先

一般財団法人日本規格協会

IEC 活動推進会議 (IEC-APC)事務局

iec-ypw@jsa.or.jp

別添資料（3点）

- ・ 2026 IEC YPW パンフレット ("IEC YP 2026 Workshop Flyer")
- ・ 2026 IEC YPW プログラム
- ・ 2026 IEC YPW 応募者経歴と自己 PR 書（兼）上長推薦書〔Word〕（応募用紙）